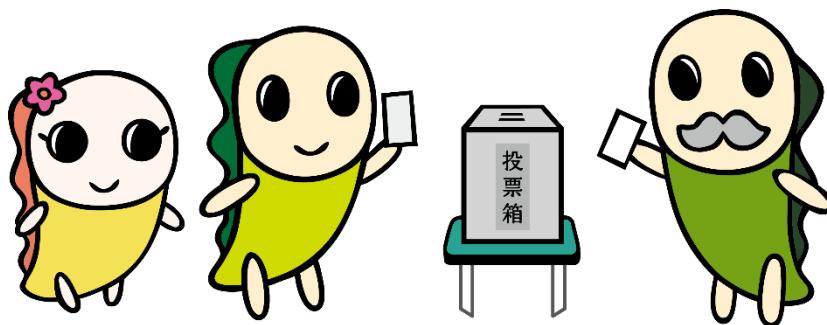


ヤングアダルト(YA)向けパスファインダー

選挙に行こう！

<国政選挙編>



選挙は、私たちのこれからの生活を定める大切な機会です。

選挙に行くのは初めて…という人でも大丈夫！

投票のしかたを知りたいときや、投票先に迷ったとき、
「家にいてもすぐできる」手軽な情報の調べかたをまとめました。

★ここではごく簡単な調べかただけをご紹介します。

選挙についてもっと詳しく知りたいときには、

杉並区の「選挙特設ページ」をご覧ください。 →



Q1.

投票日はいつ？ 何を持ってどこへ行けばいい？

A1.

調べかた… 自宅のポスト を確認！

詳しい場所と時間は、自宅に届く「選挙のお知らせ」(入場券)に記載されています。持ち物は選挙のお知らせだけでOK！ 選挙のお知らせは自宅のポストに届きますが、もし紛失したり、届かなかったりしても、投票資格のある方は投票できますので、投票所の係員に申し出てください。

Q2. 選挙の当日には用事があるって……。

A2. 調べかた… 自宅のポスト  を確認！

選挙当日に投票所に行けないときは、「期日前投票」をすることができます。期日前投票所の場所や時間については、自宅に届く「選挙のお知らせ」に同封されている案内チラシに詳しく書かれていますので、確認してみましょう。

Q3. 他の区市町村から引っ越してきたばかりなんだけど……。

A3. 調べかた…  で検索！

転入届を出してから3か月経っていない場合、まだ新住所の選挙人名簿に登録されていないので、旧住所で投票することになります。旧住所に投票に行けないときは、旧住所の自治体から「不在者投票」の投票用紙を送付してもらい、現住所の投票所で投票することができます。不在者投票の投票用紙は、郵送などで請求できるほか、マイナンバーカードがある場合には、オンラインでも請求できることがあります。

不在者投票は投票日の前日までに行う必要がありますので、早めに確認しておきましょう。

Q4. 自分の選挙区にはどんな候補者がいるの？

A4. 調べかた… ① 自宅のポスト  を確認！
②  で検索！

まずは「選挙公報」を見てみましょう。「選挙公報」には、その選挙に立候補している候補者の氏名や政党、経歴、主張などが掲載されています。比例代表選出議員の選挙公報には、各政党の主張も書かれています。選挙公報は、投票日が近くなると、自宅のポストに届きます。公共施設や駅の広報スタンドでも配布しています（もちろん図書館でも配布しています！）。また、[東京都選挙管理委員会のサイト](#)でも、同じものを見ることができます。

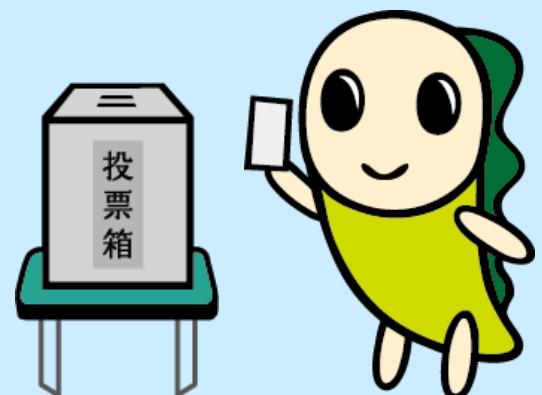
Q5. 政党や候補者の考えかた（公約など）はどう調べたらいいの？

A5. 調べかた…  で検索！

政党や候補者の考えかたは、上記の「選挙公報」の他、テレビの政見放送や討論番組、新聞の報道などで知ることができますが、今は多くの政党や候補者がインターネットでも日頃の活動の様子や主張を発信しています。まずは**公式サイト**があるかどうかチェックしてみましょう。

SNSの公式アカウントを探すという手段もありますが、なりすましの偽アカウントには注意！その候補者が政党に所属している場合には、政党の公式サイトに貼られているリンクから候補者個人のアカウントにアクセスするのが確実です。また、SNSのアカウント名の右側に、そのアカウントが本物であることを証明する「**認証バッジ**」（**青いチェックマーク✓のアイコン**）がついているかどうか、確認してみるのもおすすめです（※）。

（※「認証バッジ」は、Facebook、X（旧Twitter）、Instagramなどで使われていますが、公式アカウントのすべてについているわけではありません）



Q6. どの政党や候補者の意見が自分の考えに一番近いのかわからない……。

A6. 調べかた…  で検索！

選挙期間に入ると、様々な新聞社やネットメディアが「**ポートマッチ**」と呼ばれるサービスの提供を開始します。ポートマッチとは、争点となっている問題に対する質問に答えていくことで、その人の考えかたに近い政党や候補者を教えてくれるインターネット上のサービスです。短い時間で手軽に試すことができますので、一つのサイトだけでなく、複数のサイトでマッチングしてみると、**だんだん**と自分の投票すべき先がわかってくるかもしれません。

Q7. 選挙の結果はどこで確認するの？

A7. 調べかた…  で検索！

投開票速報や選挙結果は、[東京都選挙管理委員会のサイト](#)で確認することができます。
もちろんテレビや新聞でも様々な角度から報道されますので、ぜひチェックしてみてください。
投票率なども注目のポイントです。

杉並区立中央図書館

2022年6月発行

2024年10月修正

YA向けパスファインダー

